

福岡市中学校体育連盟

【設立年月日】

1948（昭23）年

【加盟年月日】

1962（昭37）年

【歴代会長】（平成23年～）

27代 越智 信彰 2010～2011年
 28代 西浦 忠 2012～2014年
 29代 梅田 英一郎 2015年
 30代 田上 健二 2016～2017年
 31代 鶴 眞 2018～2020年
 32代 野口 修司 2021年～

【歴代理事長】（平成23年～）

23代 赤池 潤 2011～2013年
 24代 石田 龍 2014～2017年
 25代 田淵 裕崇 2018～2020年
 26代 八重岡 武士 2021年～

【沿革】

1948（昭23）年、第3回国民体育大会の福岡開催に伴い、福岡市民の熱意と関心に支えられ、初代会長、稲永文作氏のもと、市教組執行部並びに現場の体育関係者の多大な尽力により本連盟が発足しました。そして、福岡市における中学校の運動部活動の振興を目的として、8競技の専門部を設立し、各競技大会が開催されました。1972（昭47）年には、福岡市の政令指定都市昇格に伴い、福岡地区中体連から独立し、福岡市中学校体育連盟として、福岡県中学校体育連盟へ加盟いたしました。

発足当時16校8競技でスタートした大会ですが、その後、徐々に規模を拡大していきました。1974（昭49）年に、中体連大会では全国でも類を見ない「障がい児学級大会」（2000年よりフラインピック大会と名称変更）を開催し、1984（昭59）年には、新人大会が開催されることとなりました。そして、市内中学校の新設に伴い、年々大会参加校も増え、現在では、83校21競技となりました。

【現在の活動】

毎年、福岡市総合体育大会の皮切りとなる総合開会式を開催しております。全参加校の代表生徒の入場行進が行われ、本市の夏の風物詩となる行事になっています。



福岡市中学校総合体育大会 総合開会式

また、九州、全国大会も本市で開催しております。2021（令3）年は、第43回九州中学校陸上競技大会を、2019（令1）年は、第48回九州中学校バドミントン競技大会を、開催いたしました。全国大会は、2017（平29）年に第48回全国中学校柔道大会を福岡国際センターで開催しました。各大会とも関係諸団体の皆様のご支援により滞りなく開催することができました。

現在、文部科学省を中心に運動部活動を持続可能とするための改革が行われています。本連盟も福岡市内中学校生徒の夢の実現を支えるために、望ましい環境を整え、関係諸団体に協力をいただきながら、さらなる努力を重ねていく所存です。

■本連盟主催の大会・教室

- ・福岡市中学校総合体育大会（21競技）
- ・福岡市中学校新人体育大会（16競技）
- ・各競技の指導者講習会

最後になりましたが、（公財）福岡市スポーツ協会の更なるご発展と関係各位のご健勝を祈念申し上げます。